

秋田県立小坂高等学校 中期ビジョン（5か年計画）

1 本校が目指す姿

- ① 学校の現状や課題
 - ・少子化による生徒数の減少
 - ・学力向上
 - ・コミュニケーション能力
 - ・社会性
 - ・ものづくり教育の充実
 - ・統合後の地域連携の在り方
- ② 学校を取り巻く将来の状況の予測
 - ・少子化による生徒減の加速
 - ・他地区への高校進学者の増加
 - ・人材育成に対する地域の期待
- ③ スクール・ポリシー

(i) グラデュエーション・ポリシー（目指す生徒像）

校訓「和親」の精神を養い、健全な心身と豊かな個性を育て、生徒一人一人が新しい時代を生きる人間として希望と誇りを持ち、広く社会の発展に貢献できる人材の育成に努める。

和親の精神とは	・自分も人も大事にする	・真理の探究に努める
	・自分の言行に責任をもつ	・心身を清らかにする
	・働くことに楽しさを見る	・自信と勇気をもって前進する

具体的には、次の（1）～（3）に示す資質・能力等を育成する。

- (1) 生命や人権を尊重し、思いやりの心と集団生活の規律を保って人と接することのできる生徒を育成する。
- (2) 授業を通して、学習への意欲・関心を高め、基礎的・基本的な知識・技能の定着や思考力・判断力・表現力の向上を図るとともに、主体的に学習に取り組む態度を育成する。
- (3) 諸活動を通じて心身を鍛え健康の増進を図るとともに、忍耐力と協調性を養う。

(ii) カリキュラム・ポリシー（本校の学び）

- (1) 普通科では、様々な進路や興味・関心に対応したカリキュラムを編成し、自らの意思で将来を切り開いていく力を身に付ける。
- (2) 産業工学科・環境技術科では、環境産業やものづくり企業への就職、工学系の大学進学等に対応したカリキュラムを編成し、機械・電気に関する基礎的な知識・技能を身に付けるとともに、実践的・体験的な学習活動を通してものづくりへの興味・関心を高める。
- (3) 少人数学習や習熟度別クラス編成、ティームティーチングなどの取組による生徒一人一人の状況に応じたきめ細かな授業を展開するとともに、ICTの効果的な活用やユニバーサルデザインの視点を生かした組織的な授業改善を推進する。
- (4) 地域社会との連携として、地域のボランティア活動や行事への参加を促すとともに、他校種及び地域等との連携を密にしながら、地域のボランティア活動や行事に関する情報を提供する。
- (5) 学校行事や特別活動等への積極的な参加を促し、活動を充実させる。
- (6) 個に応じた進路指導を徹底し、進路目標の早期決定を目指すとともに、体験活動や資格取得等を通じたキャリア教育の充実を図る。

(iii) アドミッション・ポリシー（求める生徒像）

[普通科]

- (1) 志望の動機や進路目標が明確であり、学習に対する意欲がある生徒。
- (2) 基本的な生活習慣が身に付いており、人物が良好である生徒。
- (3) 特別活動や部活動、ボランティア活動において、自発的な活動をしようとする意志のある生徒。

[産業工学科]

- (1) 当該学科に対する関心が高く、志望の動機が明確である生徒。
- (2) 基本的な生活習慣が身に付いており、人物が良好である生徒。
- (3) ものづくりに興味があり、意欲的に学習に取り組もうとする生徒。
- (4) 特別活動や部活動、ボランティア活動において、自発的な活動をしようとする意志のある生徒。

2 5年間を通しての具体的な目標と取組

① 5年間を通しての具体的な目標

(i) 学習指導の充実

- ・分かる授業、力の付く授業に関する生徒満足度80%以上
- ・自らの考えを自らの言葉で表現できる力の育成
- ・地域をフィールドとする探究活動の充実

(ii) 資格取得の推進

- ・生徒1人あたり検定合格と資格取得を合わせて3種類以上

(iii) ものづくり教育の推進

- ・地域との連携によるものづくり教育の充実
- ・小・中学校へのものづくり指導の充実

(iv) キャリア教育の充実

- ・地域連携及び高大連携の推進
- ・進路決定率100%

(v) 部活動の活性化

- ・複数の部活動における全国大会への出場

② 目標を達成するための具体的な方法、取組等

(i) 基本的な生活習慣の確立

挨拶の励行、規律の遵守、整理整頓による学習環境の整備

(ii) 地域社会との連携

地域のボランティア活動や行事への参加、他校種及び地域等との連携、地域への情報発信

(iii) 基礎基本事項の定着と学力の向上

ベル授業の徹底と朝学習の充実、家庭学習時間の確保、ユニバーサルデザインの視点やICTを効果的に活用した授業実践

(iv) 特別活動等及び道徳教育の活性化

学校行事や特別活動等への積極的参加と活動の充実、道徳教育の推進

(v) 組織的・体系的なキャリア教育の充実

キャリア教育の全体計画に基づいた教育活動の質の向上、実習や探究活動、体験活動、資格取得の充実、個に応じた進路指導と進路目標の早期決定

(vi) 職員研修の充実

研究授業・授業公開等の実施、研修会への参加と情報の共有化



秋田県立小坂高等学校 グランドデザイン



校訓「和親」の精神を養い、健全な心身と豊かな個性を育て、生徒一人一人が新しい時代を生きる人間として希望と誇りを持ち、広く社会の発展に貢献できる人材の育成に努める。

本校の特色
・少人数学習
・T・T
・UDの視点による授業
・資格取得の奨励

グラデュエーション・ポリシー

具体的には

学習意欲

知識・技能

- (1) 生命や人権を尊重し、思いやりの心と集団生活の規律を保って人と接することのできる生徒を育成する。
- (2) 授業を通して、学習への意欲・関心を高め、基礎的・基本的な知識・技能の定着や思考力・判断力・表現力の向上を図るとともに、主体的に学習に取り組む態度を育成する。
- (3) 諸活動を通じて心身を鍛え健康の増進を図るとともに、忍耐力と協調性を養う。

思考・判断・表現

アドミッション・ポリシー

〔普通科〕

- (1) 志望の動機や進路目標が明確であり、学習に対する意欲がある生徒。
- (2) 基本的な生活習慣が身に付いており、人物が良好である生徒。
- (3) 特別活動や部活動、ボランティア活動において、自発的な活動をしようとする意志のある生徒。

〔産業工学科・環境技術科〕

- (1) 当該学科に対する関心が高く、志望の動機が明確である生徒。
- (2) 基本的な生活習慣が身に付いており、人物が良好である生徒。
- (3) ものづくりに興味があり、意欲的に学習に取り組もうとする生徒。
- (4) 特別活動や部活動、ボランティア活動において、自発的な活動をしようとする意志のある生徒。



カリキュラム・ポリシー

- (1) 普通科は、様々な進路や興味・関心に対応したカリキュラムを編成し、自らの意思で将来を切り開いていく力を身に付ける。
- (2) 産業工学科（環境技術科）は、環境産業やものづくり企業への就職、工学系の大学進学等に対応したカリキュラムを編成し、機械・電気に関する基礎的な知識・技能を身に付けるとともに、実践的・体験的な学習活動を通してものづくりへの興味・関心を高める。

和 親

自分も人も大事にする

真理の探究に努める

自分の言行に責任をもつ

心身を清らかにする

働くことに楽しさを見る

自信と勇気をもって前進する

連携

地域・行政・教育委員会・小学校・中学校・同窓会・教育振興会・家庭・警察・消防